

【身体障害者リハビリテーションセンター】

【訪問日 11月5日】

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
1 職場の印象	① あいさつや言葉づかい、笑顔など職員の印象はいかがですか	職員同士や、入院患者・入所者さんへの声掛けはもっとあってもよいのではないか。	職員間や、患者さん・利用者さんへの声掛けは十分できているものと考えておりましたが、御指摘をいただいたことも踏まえ、職員同士の意思疎通をより密にするとともに、患者さん・利用者さんへの声掛けも積極的にを行うよう心掛けます。
	② 職場の雰囲気はいかがですか	施設特有の静かな場所であるように思う。	機能回復訓練や社会復帰訓練では、患者の皆さんに、じっくりと集中して訓練に取り組んでいただけるよう、BGMを流すなど落ち着いた雰囲気づくりに取り組んでいます。引き続き、より良い環境の中でサービスを受けていただけるよう努めます。
	③ 職場内の掲示物や整理整頓の状態などはいかがですか	整っているように思った。	今後とも、センター内の掲示物は随時点検するとともに、物品の整理整頓にも努めます。

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
2 仕事の進め方	④ 会議やミーティングなどを行い、職員間での情報の伝達やコミュニケーションが図られていますか	定期的な会議があり、周知は行き届いているように感じた。	今後とも、職制会議や所属ミーティング、専門的な事項を協議・検討する委員会など通じて、各部門の職員が意思疎通を図り、情報を共有し、連携して治療や訓練に当たります。
	⑤ 職場の業務改善について、目標を立てて職員全員で取り組まれていますか	設立当時はそうであったかも知れないが、現在のリハビリテーション学の進歩からは「一貫したリハビリ」を提供できていないように思う。	身体に障害のある方を対象に、専門職員の総合的な対応による一貫したリハビリテーションサービスを提供することは、当センターの特色の一つです。今後は、リハビリテーションサービスの提供のあり方について明確にし、実情に見合ったサービスが提供できるよう取り組んでいきます。
3 その他	⑥ 今回訪問した職場の業務内容について、どのようなイメージをお持ちになりましたか	もっとたくさんの方が利用している印象があったが、作業室なども人が少ないように感じる。もっと進んだ施設だと思っていたが、老朽化しているようだ。	近年の制度改正等により、当センターの年間延患者数は減少傾向にありますが、リハビリテーションの年間実施延件数は増加しており、患者さんにはより丁寧な機能回復訓練を受けていただいております。今後とも、お一人おひとりの障害の程度に合わせた訓練を行い、自立を支援していきます。
	⑦ 身体に障害のある方、とりわけ車いすをご利用の方にとって利用しやすい施設となっていましたか	今の車いすは幅広のものが多くなっており、廊下は狭いように感じた。	廊下の幅員は230センチですので、大型の車いす同士でも十分に離合できますが、トイレの出入口は少し狭く感じられると思います。今後とも、廊下やエレベーターホールなど、利用者の皆さんの移動経路に障害になるものを置かないようにするなど整理整頓に取り組みます。

区分	評価項目	チームの意見・指摘など	改善(対応)の状況など
4	良い点、頑張っていると感じた点をお書きください。	<p>OT(作業療法士)など職員が、患者・入所者に優しく丁寧に接していたのが印象的だ。</p> <p>いろいろと課題として挙げられているものは設備として限界があるものがほとんどであるが、説明を聞き、全国に先駆けた施設としての誇りを持ち、進取の気性で新しい役割を模索していることを感じた。</p> <p>ADL室はリフォームをする際に大いに参考となり、市の施設として大きな活用価値のあるものだと感じた。</p>	<p>今後とも、本市における身体障害者リハビリテーションの中核となる施設としての気概を持ち、親切・丁寧な対応を心掛けます。</p> <p>ADL室は、当センターの患者や利用者の方が自宅に戻られる際のリフォームの参考としていただいただけではなく、調理や掃除の訓練などにも利用しており、家庭生活のシミュレーションをしていただく施設として活用していきます。</p>
5	課題であると感じた点をお書きください。	<p>昭和53年設立当初からの理念「一貫したリハビリテーションサービス」を提供するのは、現施設では難しくなっているように感じる。老朽化しているので、次回の建て替えの際には、現在のリハビリテーションの中心である急性期リハビリテーションから、回復期・維持期まで見られる設備が必要だ。そのためには、京都市立病院に隣接した場所に所在を移すことができれば理想と思う。施設の刷新には費用が掛かるが、現状の老朽化をみると、市全体としてもっと検討を真剣にされてもよいように思う。</p>	<p>当センターとしては、身体に障害の残った方を対象に、地域社会への復帰を支援することを基本理念としており、そのための機能と役割を十分に果たせるよう、引き続き、身体に障害のある方のニーズに応じた効率的・効果的なサービスを提供していきます。また、リハビリテーションサービスの提供のあり方について明確にし、実情に見合ったサービスが提供できるよう取り組んでいきます。</p>
6	改善等の御提案や、その他御意見等がありましたら、お書きください。	特になし。	